

平成29年度 港区政策評価シート

1 政策名・所管部門							
政策名	子どもの個性、地域の特性を生かす学校教育を実施する				政策No.	21	
所管部	教育委員会事務局	関係部	—				
2 展開する施策の評価							
					評価分布		
					S	0	
					A	3	
					B	1	
					C	2	
					D	0	
3 主な施策の取組状況							
①	施策名	「徳」「知」「体」の育成				評価	C
	成果目標			活動指標			
	学校等の教育力が高まり、幼児・児童・生徒の心が育ち、学力・体力が向上している			全国学力・学習状況調査（活用型問題）の全国平均を100とした区の指数			
	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況	
	小学校国語B 114	小学校国語B 120	小学校国語B 112	小学校国語B 111	小学校国語B 112	未達成	
	小学校算数B 115	小学校算数B 120	小学校算数B 123	小学校算数B 117	小学校算数B 120		
	中学校国語B 106	中学校国語B 110	中学校国語B 102	中学校国語B 105	中学校国語B 104		
中学校数学B 107	中学校数学B 110	中学校数学B 108	中学校数学B 108	中学校数学B 108			
施策の取組状況 ・区費採用による少人数指導講師を配置しています。学級の枠を超えて指導方法・指導体制の工夫・改善を目指し、小学校1年生で児童数が20名を超える学級及び学力向上を目的とするコース別授業を行う小・中学校に配置しています。 ・区の学力調査を実施することにより、学習指導要領に示されている目標や内容について、学習状況を確認し、各学校における指導方法の改善・充実に生かすとともに、児童・生徒の確かな学力の定着を図ります。							
⑤	施策名	安全・安心で魅力ある教育環境の整備				評価	A
	成果目標			活動指標			
	安全に配慮した教育環境が整備され、子どもたちの安全が確保されている			区立小・中学校の改築や改修により「大規模空間の非構造部材（体育館等の天井等）」の耐震化室数			
	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況	
	8施設/11部屋	29施設/40部屋	14施設/17部屋	21施設/27部屋	27施設/40部屋	達成	
	施策の取組状況 ・文部科学省が耐震化を要するとした屋内運動場等の計画（特定天井等の耐震化改修基本計画）を策定し進めています。平成28年度に1校3室を同時並行して施工するための環境（資材スペース確保など）整備が困難となり平成29年度に計画変更しています。 ・定期的に施設の安全点検を実施しました。また、民間警備員の配置、防犯ブザーの配付、緊急メール配信等により、不審者対策等を行いました。						
	⑥	施策名	地域と協働・連携した教育の推進				評価
成果目標			活動指標				
地域との協働・連携による子どもたちの育ちが支えられている			各幼稚園・小中学校の学校関係者評価における「地域人材を活用した授業を工夫するなど学校が地域と協働して教育活動を推進している」の項目で「達成している」「概ね達成している」の評価指数				
26(当初)		29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況	
—		80%	100%	100%	100%	達成	
施策の取組状況 ・総合的な学習の時間等で、地域の方を招き、外部講師として様々な教育活動を展開します。また、各幼稚園、小・中学校が幼児・児童・生徒の発達段階に応じて、地域の高齢者との交流や地域奉仕活動などの体験的な活動を設定します。 ・幼稚園、小・中学校の地域の実情に応じて、学校評議員を港区教育委員会が委嘱し、年間3回程度開催する学校関係者評価の会議の場において学校評価等に関わる協議を深めるとともに、出された意見を学校運営に反映させ、幼児・児童・生徒、保護者及び地域住民の期待に応える開かれた学校づくり、特色ある学校づくりを推進しています。							

4 予算額・決算額・執行率（単位：千円）

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
予算額	12,689,423	11,442,993	7,001,959
流用・補正	77,493	13,539	—
決算額	12,420,777	11,033,346	—
執行率	97.3%	96.3%	—

予算・決算額の推移

・平成27、28年度予算には教育施設基金積立金が含まれています。予算では、耐震化を図るため小・中学校の屋内運動場（天井）の改修工事費用を3か年計画で計上、また児童増加に対応するため、幼稚園、小・中学校の増改築を順次行っています。ソフト面においても、特別支援学級への支援拡充や国際化に対応した教育の推進のため事業費が増額されています。

5 政策を取り巻く社会状況等

社会状況等の変化

※基本計画策定時からの社会状況等の変化、国や他自治体の取組状況

・社会の変化に対応するため、平成29年3月に新学習指導要領が改訂されました。
 ・首都直下型地震の発生が懸念されるほか、これまで予想もできないようなエネルギーを持つ自然災害に伴う被害が毎年発生していることから、児童・生徒が平日の日中の大半を過ごし、災害発生時には避難所となる区立学校の安全対策は急がれます。

区民の意見等

※区民アンケートや調査、区民から寄せられた意見等

・個に応じたきめ細かな指導のために、少人数指導を希望する保護者のニーズは多いです。
 ・地域人材の活用は普通の授業ではなかなか取り入れることが難しい体験的な活動が多くできることから、保護者の要望も高くなっています。

6 一次評価（所管部門による評価）

政策の達成状況

・学力向上のために学力調査結果を基に授業改善のポイントをまとめたリーフレットを作成しました。
 ・「特定天井等の耐震化改修基本計画」に沿い、3年のうち2年間で29室中16室（55.2%）の改修を終えています。残りの対象施設についても設計が完了し、最終年度となる平成29年度はほとんどの案件に着手しています。

今後の方向性
 重点的に取り組む
 施策・課題

・学校での少人数指導は、きめ細かな指導の徹底を図れるとともに、「小1問題」の解決策にもなる有効な手立てです。また保護者からの期待も大きいものとなっています。今後も、成果と課題を確認し、随時改善を図り事業を充実させていきます。
 ・安全・安心な教育環境の整備を着実に実施していくため、急激な人口増に伴う学級数の増加に対応する改修を優先しながら、設備等の更新及び外壁の改修等を計画的に進めていきます。
 ・地域と協働・連携した教育の推進にあたっては、各幼稚園、学校が魅力ある教育活動を企画・実施できるよう、地域の人材等の活用を継続して推進していきます。

7 二次評価（港区行政評価委員会による評価）

十分達成しています 概ね達成しています 達成が不十分です

政策の達成度

・活動指標「区立小・中学校の改築や改修により『大規模空間の非構造部材（体育館等の天井等）』の耐震化室数」については、指標が目標に達しており、成果目標は達成しています。
 ・基礎学力の向上のため、少人数指導講師を派遣し、きめ細やかな指導を行っていることは評価できます。

今後の方向性
 重点的に取り組む
 施策・課題

・年少人口の増加に対応し、学校施設を適切に整備していくとともに、引き続き国際理解教育の充実、スポーツに親しむ心の育成など魅力ある教育環境の整備に向けた施策を推進していく必要があります。

施策① 「徳」「知」「体」の育成

施策担当課	指導室	関係課	-			評価 (S~D)	C
成果目標	学校等の教育力が高まり、幼児・児童・生徒の心が育ち、学力・体力が向上している						
活動指標	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況	
全国学力・学習状況調査(活用型問題)の全国平均を100とした区の指数	小学校国語B 114	小学校国語B 120	小学校国語B 112	小学校国語B 111	小学校国語B 112	未達成	
	小学校算数B 115	小学校算数B 120	小学校算数B 123	小学校算数B 117	小学校算数B 120		
	中学校国語B 106	中学校国語B 110	中学校国語B 102	中学校国語B 105	中学校国語B 104		
	中学校数学B 107	中学校数学B 110	中学校数学B 108	中学校数学B 108	中学校数学B 108		
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	-						
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業						
1)	人権教育の推進 指導室						
	達成状況	・港区いじめ防止基本方針及び条例に基づく「港区いじめ問題対策連絡協議会」等の関連組織を設置し、いじめ防止のための対策を総合的かつ効果的に推進した。					
	課題	・いじめ・不登校の実態調査では、発生件数等、横ばい傾向にある。各小中学校が「HyperQU」の結果をよりよい学級作りに向けて、効果的に活用する工夫。					
2)	道徳教育の推進 指導室						
	達成状況	・「道徳教育推進教師連絡会」を開催し、教科化に向けた情報交換を行った。 ・「道徳実践事例集」を作成し、各小中学校に資料として配布した。					
	課題	・教科化に向けた、評価についての研究の推進。					
3)	読書活動の推進 指導室						
	達成状況	・各小中学校にRAS(リーディングアドバイザースタッフ)を配置し、児童・生徒の読書活動を推進した。 ・RAS連絡会を年2回開催し、RASの資質向上を図った。					
	課題	・平成29年度以降配置予定の図書館司書とRASとの連携。					
4)	芸術鑑賞機会の充実 指導室						
	達成状況	・幼児・児童・生徒が身近に芸術や文化に触れ、実際に体験し、その楽しさや喜びを感じることができる機会を図った。					
	課題	・大学や企業等との連携による様々な観点からの子どもの感性と情操を育む教育の推進。					
5)	心のケアの充実 指導室						
	達成状況	・不登校傾向の児童・生徒への支援体制の充実を図るため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、適応指導教室(つばさ教室)、関係機関等との連携を図った。					
	課題	・不登校児童・生徒の出現率は横ばい傾向にある。学びの未来応援施策との連携にともなったスクールソーシャルワーカー事業の拡充。					
6)	相談体制の充実 指導室						
	達成状況	・子どもたちの悩みや不安などの解消に向け、必要な心理的援助や教職員、保護者に対する指導助言を行うなど、幼稚園、小・中学校における教育相談体制の充実を図った。					
	課題	・区内幼児・児童・生徒人口数増加に伴い、相談内容の多様化、複雑化が顕著になり、教育相談員等の専門性や資質の向上。					

	基礎学力の徹底		指導室
7)	達成状況	・区費講師の配置、区独自の学力調査の実施と分析、学習の進捗に応じた「重点ポイント集」の活用、各種検定の受験の奨励等により、児童・生徒の基礎学力の定着を図った。	
	課題	・学力調査の経年変化を把握・分析することはもとより、学力低位層への指導方法を示す他、より学習効果を高めるための土曜特別講座の内容、回数等の見直し。	
	きめ細かな指導の充実		指導室
8)	達成状況	・区費講師を小中学校へ計1,473時間配置し、少人数指導等きめ細かな指導を展開している。	
	課題	・区費講師の効果的に活用した授業展開。	
	理科教育の推進		指導室
9)	達成状況	・大学の専門家を講師とした出前授業を各中学校で実施。 ・小中学校教員対象の理科実技研修を実施し、指導力向上を図った。	
	課題	・理科教育の資質向上。	
	健康なからだづくり		指導室
10)	達成状況	・全小中学校において体力調査の目標値を定め、目標に向かって基礎体力を高める取組を実施した。 ・コーディネーショントレーニングについて周知する研修を行った。	
	課題	・学校ごとの実態に合った体力向上に向けた取組を、実践集等にまとめて、各校の取組の周知・活用。	
	スポーツを楽しむ心の育成		指導室
11)	達成状況	・外部指導員を活用して部活動を充実させるとともに、オリンピック・パラリンピック教育を各校が年間指導計画に位置付けて実施し、スポーツに親しむ子どもの育成を図った。	
	課題	・学校支援地域本部事業と連携した部活動の外部指導員の在り方についての検討。	

施策② 特別支援教育の推進

施策担当課	学務課・指導室	関係課	—				評価 (S~D)	B
成果目標	特別な支援を必要とする子どもの能力や可能性が十分伸びている							
活動指標	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況		
特別支援教室に通う児童の所属する学級担任の評価項目「当該児童が所属している教室での学習で自信をつけているか」の評価指数	—	90%	80%	86%		未達成		
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	—							
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業							
	特別支援教育の充実						学務課・指導室	
1)	達成状況	・学習支援員の配置、全小学校における特別支援教室の開室、年5回の特別支援アドバイザーの有効活用等により、幼児・児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導を充実を図った。						
	課題	・全中学校における特別支援教室の設置及び円滑な運営。						
	特別支援教育体制の整備						学務課・指導室	
2)	達成状況	・年5回の特別支援教育コーディネーター研修会を開催し、特別支援教育の資質向上を図った。 ・副籍制度を実施し、特別支援学校に在籍する児童・生徒が居住する地域との連携を図った。						
	課題	・全中学校における特別支援教室の設置及び円滑な運営。						

施策③ 幼・小中一貫教育の推進

施策担当課	指導室	関係課	教育政策担当			評価 (S~D)	A
成果目標	幼・小中一貫教育の推進により、教育の質が向上している						
活動指標	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況	
各幼稚園・小中学校の学校関係者評価における「幼・小中一貫教育による教育の質の向上が図られている」の項目で「達成している」「概ね達成している」の評価指数	—	80%	85%	87%	87%	達成	
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	—						
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業						
1)	幼・小中一貫教育の推進 指導室						
	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・「小学校入学前教育カリキュラム」を活用した小学校入学時の指導をしたことで、「小1問題」の未然防止を図った。 ・「MINATOカリキュラム」を改訂し、小中学校の接続に配慮した指導を展開した。 					
	課題	・同一アカデミー内への進学率向上。					
2)	就学前教育の充実 教育政策担当・指導室						
	達成状況	・「家庭で大切にしたいことハンドブック」を作成し、就学前教育の重要性について啓発した。					
	課題	・「家庭で大切にしたいことハンドブック」の活用状況についての把握。					
3)	郷土への愛着の醸成 指導室						
	達成状況	・社会科副読本を活用し、郷土への愛着を育む教育活動を実践した。					
	課題	・中学校社会科副読本の改訂。					
4)	I C T教育の推進 指導室						
	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・校務支援システムの整備と運用を進めた。 ・I C T支援員と協働してI C Tを活用した授業を展開した。 ・タブレット端末の活用事例を学ぶ研修会を行った。 					
	課題	・I C Tを活用した分かる授業を展開していくことや教員の一日における校務の負担の軽減。					
5)	体験学習の充実 指導室						
	達成状況	・夏季学園や移動教室等で体験学習を実施。					
	課題	・新教育センター開設準備。					
6)	学校の教育力の向上 指導室						
	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・研究奨励校（3校）・研究パイロット校（1校）の研究実践を各校に伝達し、学校の教育の向上を図った。 ・区内大学と提携した研修を実施し、教員の指導力向上を図った。 					
	課題	・教員研修大学講座内容の充実。					

施策④ 国際人育成の推進

施策担当課	指導室	関係課	—			評価 (S~D)	C
成果目標	英語を用いて積極的に外国人とコミュニケーションを図ることができる						
活動指標	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況	
教育委員会が行う国際科、英語科国際に関する児童・生徒の意識調査における評価項目「学校・塾・習い事以外で、外国の人がいるとき、話しかけてみたいと思う」の評価指数	—	75%	55%	47%	50%	未達成	
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者に対する教育もあり、学校外で積極的に話しかけようという積極性が育っていない。 ・質問項目に「困っている外国人」等、一言加えると結果は異なる可能性がある。 						
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業						
1)	国際理解教育の充実						指導室
	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生海外派遣実施。 ・小学校で国際科として国に先駆け英語教育を週2時間実施。 					
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校教員の英語指導力向上。 					
2)	グローバル化への対応						指導室
	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・南山小学校での国際学級開設に向けた準備をすすめ、平成29年度から実施。 					
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語適応指導の充実。 ・中学校日本語学級開設準備。 					

施策⑤ 安全・安心で魅力ある教育環境の整備

施策担当課	学務課	関係課	教育政策担当、学校施設整備担当、指導室	評価 (S~D)	A				
成果目標	安全に配慮した教育環境が整備され、子どもたちの安全が確保されている								
活動指標	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況			
区立小・中学校の改築や改修により「大規模空間の非構造部材（体育館等の天井）」の耐震化室数	8施設 11部屋	29施設 40部屋	14施設 17部屋	21施設 27部屋	27施設 40部屋	達成			
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	東日本大震災後に改正された建築基準法を受け、文部科学省が耐震化を要するとした屋内運動場等の数								
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業								
1)	幼児・児童・生徒数の増加への対応					学校施設整備担当			
	全体計画目標 (32年度末)	現 状 (26年度末)	必要事業量	前期（事業計画）			後期		
				27年度	28年度	29年度	計	(30~32年度)	
	幼稚園12園	幼稚園12園	改築中1園 完成（増築） 2園 完成（改修） 1園	計画	設計：1園 調査：2園 改修中：1園	設計：3園	改築中：1園 増築中：1園 設計：1園	改築中：1園 完成（増築）：2園 完成（改修）：1園	
	/			実績	調査：3園 改修中：1園	調査：1園 設計：2園	設計：1園 増築中：2園	増築中：2園 設計：1園 完成（改修）：1園	—
	小学校18校	小学校19校	完成（仮設） 1校 完成（改築） 1校 完成（増築） 1校	計画	設置：1校 設計：1校 調査：1校	設計：2校	改築中：1校 増築中：1校	完成（仮設）：1校 改築中：1校 増築中：1校	完成（改築）：1校 完成（増築）：1校
	教室増数 5校 25教室		増加する教室数 5校 25教室		5校 計6教室	3校 計6教室	2校 計4教室	5校 16教室	5校 9教室
	/			実績	設置：1校 調査：2校	調査：1校 設計：1校	設計：2校	完成（仮設）：1校 設計：2校	—
	/				5校 計11教室	2校 計4教室	5校 計14教室	10校 計29教室	
	中学校10校	中学校10校	改築中1校	計画	調査：1校	設計：1校	設計：1校	設計：1校	改築中：1校
/			実績	調査：1校	設計：1校	設計：1校	設計：1校	—	
遅延理由等	※計画外が3件あります。 ①中之町幼稚園改築については、赤坂中学校に含む。 ②港南幼稚園仮設（増築）については、平成28年度調査、平成29年度設置。 ③（仮称）芝浦第二小学校新設については、平成28年度調査、平成29・30年度設計、平成31~33年度建設工事、平成33年度完成。 ※計画事業の遅延理由 ①赤羽幼稚園、小学校については、平成28年3月の新たな土地の購入で計画敷地が増え、建築整備計画の見直しを行ったため ②高輪台小学校については、給食室の拡大に伴う基礎調査等に時間を要したため								

港区学校情報化アクションプランの推進									指導室
全体計画 目 標 (32年度末)	現 状 (26年度末)	必要事業量		前期（事業計画）				後期	
				27年度	28年度	29年度	計	(30～32年度)	
2) 港区立の全ての幼稚園、小・中学校へ導入	-	港区立の全ての幼稚園、小・中学校へ導入	計画	センターサーバの構築	運用	運用	運用	-	
				教育ネットワークの構築	運用	運用	運用		
				校務システムの導入	運用	運用	運用		
				学校ホームページ管理ツールの導入	運用	運用	運用		
				教育・運用保守、ICT支援員の導入	活用	活用	活用		
				-	校外からの情報接続環境の構築	運用	運用		
				-	電子黒板の中学校への導入	運用	運用		
				電子黒板の小中学校での運用	運用	運用	運用		
			実績	電子教材の充実	運用	運用	運用	-	
遅延理由	-								
新教育センターの整備									教育政策担当
全体計画 目 標 (32年度末)	現 状 (26年度末)	必要事業量		前期（事業計画）				後期	
				27年度	28年度	29年度	計	(30～32年度)	
3) 完成	設計	完成	計画	設計	建設中	建設中	建設中	完成	
			実績	設計	設計	建設中	建設中	-	
遅延理由	当初想定していなかった地中躯体等が出土し、撤去に時間を要したため、建設工事の着工が1.7か月遅れました。								
幼稚園の適正規模の確保									教育政策担当
4) 達成状況	南山幼稚園と三光幼稚園で3歳児の新規受け入れを行いました。3歳児については、131名の定員増を行いました。								
課題	3年保育の充実。								
魅力ある教育環境の整備									指導室
5) 達成状況	学校支援コーディネーターが各学校の授業や行事等の支援を行った。								
課題	学校支援地域本部と連携し、多くの大学や企業、NPO、大使館などが集積する区の特性を生かした、多様な主体との協働による幅の広い授業、体験学習の機会をの創出。								
安全・安心な教育環境の整備									学校施設整備担当・学務課
6) 達成状況	定期的に施設の安全点検を実施しました。また、民間警備員の配置、防犯ブザーの配付、緊急メール配信等により、不審者対策等を行いました。								
課題	子どもの安全確保に係る取組の継続的かつ確実な実施。								

施策⑥ 地域と協働・連携した教育の推進

施策担当課	指導室	関係課	庶務課、生涯学習推進課				評価 (S~D)	A
成果目標	地域との協働・連携による子どもたちの育ちが支えられている							
活動指標	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況		
各幼稚園・小中学校の学校関係者評価における「地域人材を活用した授業を工夫するなど学校が地域と協働して教育活動を推進している」の項目で「達成している」「概ね達成している」の評価指数	—	80%	100%	100%	100%	達成		
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	「創意ある教育活動」等で積極的に地域人材を活用している。							
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業							
1)	地域に開かれた学校づくり 指導室							
	達成状況	・区立幼稚園、小・中学校では、保護者や地域の方への学校公開を積極的に行うとともに、教育課程に位置づけた地域防災訓練への参加や地区教育会議などを開催した。						
	課題	・保護者や地域の理解を得て、共に子どもたちを育むための、地域に開かれた学校づくりの一層の推進。						
2)	多様な主体との協働・連携 指導室							
	達成状況	・地域防災訓練を教育課程に位置付け、児童・生徒の防災に関する主体性を育む教育を推進した。 ・学校評議員の意見を学校運営に反映させ、地域住民の期待に応える開かれた学校づくりを推進した。						
	課題	・学校、家庭、地域が一体となった健全育成のための活動を一層充実させる必要がある。						
3)	学校支援地域本部事業の充実 生涯学習推進課							
	達成状況	・学校支援地域本部（学校支援コーディネーター）が授業等の支援を中心とし、社会貢献活動を行っている企業・NPO等の情報収集及びリスト作成や学校及び企業等との連絡・調整を行ないました。						
	課題	・各学校ごとに学校支援地域本部を設置し、より地域と学校の繋がりを深めるための体制の構築。						
4)	地区教育会議の実施 庶務課							
	達成状況	・保護者や地域の声を直接聞く機会として、教育委員会と各総合支所が連携し、各総合支所単位で年1回、地区教育会議を実施しました。						
	課題	・多くの方に参加していただけるような、開催時期への配慮と区民の方にとって身近なテーマの設定。						